

1868 ^{SAGA} 2018

肥前さが幕末維新博覧会

佐賀さいこう博
150th ANNIVERSARY

2018 3.17 - 2019 1.14

明治維新150年事業

島義勇と札幌展



「島義勇伝」製作委員会
エアータイプ「島義勇伝」より

佐賀市重要文化財 島義勇直筆の旅日記 初公開!

「北海道開拓の父」と呼ばれた男

平成30年 2月9日(金) > 3月11日(日)

佐賀市立図書館 2階中央ギャラリーほか

開館時間 10:00~19:00(日・祝は10:00~17:00)

講演会

「島義勇と札幌のまちづくり」

(申込不要 | 先着80名様)

講師 榎本洋介氏(札幌市公文書館)

*著書「佐賀偉人伝5 島義勇」(佐賀県立佐賀城本丸歴史館)
「開拓使と北海道」(北海道出版企画センター)

日時 平成30年2月18日(日) 13:30-15:30(開場13:00)

会場 佐賀市立図書館 2階多目的ホール

展示内容
(2階中央ギャラリー)

① 島義勇の生い立ち

蝦夷地探検を行った際に記した「入北記」。
北海道大学附属図書館が所蔵する島義勇直筆の
文書をパネル化し、関連資料とともに紹介。

② 蝦夷地を巡る

島義勇、三十五歳

③ 島義勇の旅日記(佐賀市重要文化財)

島義勇直筆文書を展示。

④ 札幌のまちづくり

島義勇、四十八歳

開拓判官時代、任務に励むかたわら書いた漢詩が
「北海道紀行草稿」として残されている。
島義勇の開拓にかける思いが伝わる詩は必見!

⑤ 札幌を離れて

明治天皇の侍従時代、
秋田県権令時代のエピソードを紹介。

⑥ 島義勇と札幌の人々

佐賀から遠く離れた地札幌で
島義勇はどのように親しまれていたのか。
札幌市の小学生が郷土学習で使う副読本等を展示。



函館市中央図書館蔵

島義勇 略年表

(数え歳)

1822	文政5年	1歳	9月12日、島市郎右衛門の子として佐賀城下に生まれる
1844	弘化元年	23歳	弘道館を卒業して諸国に遊学
1847	弘化4年	26歳	弘道館目付、藩主鍋島直正の外小姓となる
1856	安政3年	35歳	鍋島直正の命により蝦夷地・樺太の探検調査に出発
1858	安政5年	37歳	帰藩、御蔵方、同組頭から焼島守備隊長となる
1869	明治2年	48歳	蝦夷地開拓使首席判官として北海道に赴任
1870	明治3年	49歳	蝦夷開拓使首席判官解任
1871	明治4年	50歳	このころ明治天皇の侍従を務める
1872	明治5年	51歳	秋田県権令となり 八郎潟干拓施策を打ち出すが4か月で解任
1874	明治7年	53歳	佐賀の乱、鹿児島で捕縛され4月13日没

参照)「佐賀の12賢人佐賀散策お楽しみ帳」ほか

札幌市紹介コーナー

(2階ロビーギャラリー)

- ・札幌市の概要及び市内10区紹介パネル
- ・観光写真
- ・観光パンフレット配布
- ・関連図書展示

島義勇が出会った
アイヌの世界

(1階佐賀の情報コーナー)

蝦夷地探検をするなかで島義勇が出会った
アイヌの人々の暮らしや文化を紹介。

図書館内カフェ

パンゲア

同時開催!!

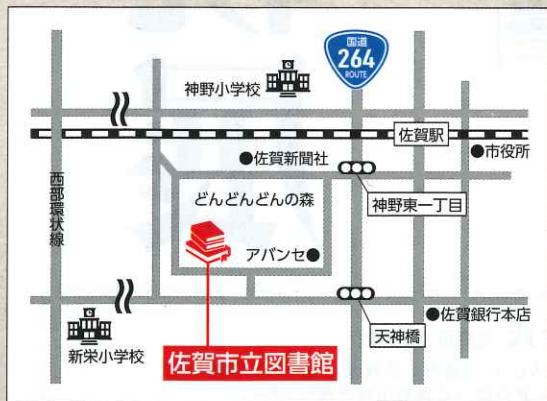
北海道グルメランチ

2/16(金)・17(土)・18(日)

数量限定!

- ・鶏手羽元のスープカレー
- ・北海道産サーモンのランチ

アクセス



佐賀市立図書館

佐賀市天神3丁目2-15

TEL:0952-40-0001

FAX:0952-40-0111